

## 令和3年度 JAC セミナー

### ● テーマ：認定が支えるSDGsの実践

日本認定機関協議会（JAC）では、広報活動の一環として、JAC セミナーを開催いたします。

JAC メンバーの加盟している国際認定フォーラム(IAF)と国際試験所認定協力機構(ILAC)は、「認定」の重要性を、より多くの方々に知ってもらう取り組みとして6月9日を「世界認定推進の日」(World Accreditation Day)と定め、毎年様々な認定に関わる社会的テーマに沿った広報活動を展開しています。今年のテーマは“認定が支える SDGs<sup>\*1</sup> の実践” (Accreditation: Supporting the Implementation of the Sustainable Development Goals) です。

\*1 Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標

本年度のセミナープログラムもこれに沿った、認定が支えるSDGsの実践をテーマに、ご紹介いたします。

皆様のご参加をお待ちしています。





- セミナープログラム：(本頁下よりご覧ください)
- 日 時：令和3年 **9月17日** (金) 13:00～16:45
- 会 場：オンラインセミナーにて実施 ※申込者に後日詳細をご連絡します。
- 定 員：400名※**参加費無料**
- お申込み：JACホームページ セミナー受付ページ
- 主 催：日本認定機関協議会 (JAC<sup>\*2</sup>)  
\*2 詳しくは、最終頁「JACとは」をご覧ください。
- お問い合わせ先：独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) 認定センター(IAJapan)  
E-mail: jac@nite.go.jp

## セミナープログラム

13:00～13:05	開会挨拶：	製品評価技術基盤機構 認定センター所長 坂元 耕三
13:05～13:15	来賓挨拶：	経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課 課長 大東 道郎 様
13:15～14:00 (45分) 【講演1】	講演者：	経済産業省 産業技術環境局 環境経済室 ① 企画官 (制度・金融担当) 内野 泰明 様 ② 室長補佐 (環境金融担当) 小川 幹子 様
	演 題：	① 環境経済全般の動向とJクレジット ② TCFD開示とトランジションファイナンス

 	<b>概要：</b>	<p>① カーボンニュートラル（CN）を巡る国内外の動向についてお話しするとともに、2050年CNの実現に向けた施策の一つとしてJ-クレジット制度をご紹介します。クレジットの質を確保するための審査機関の役割、ISOとの関係等についてもお話しします。</p>	
	<b>概要：</b>	<p>② 気候変動対策に対するファイナンスの動きについて、企業に求められる情報開示のあり方として世界的に主流となっているTCFD開示と日本でのガイダンス策定、ネットゼロに向けた移行の取組への資金供給手法についてお話しします。</p>	
14:00～14:05	<b>質疑応答</b>		
14:05～14:50 (45分) 【講演2】	<b>講演者：</b>	国土交通省 航空局 航空戦略室 地球環境保全調整官 徳永 博樹 様	
  	<b>演題：</b>	航空分野におけるCO2削減に向けた取組や国際航空でのカーボンオフセット及び削減スキーム(CORSIA)の制度概要など	
	<b>概要：</b>	諸外国における気候変動対策に係る動きや、内閣総理大臣の2050年カーボンニュートラル宣言（2020年10月）等を受け、我が国の航空分野においても、CO2削減に向けた取組みをこれまで以上に加速・推進する必要があります。本講演では、航空分野におけるCO2削減に向けた取組について、国際航空でのカーボンオフセット及び削減スキーム(CORSIA)の制度概要や、これからの取組みに係る検討状況などについて紹介します。	
14:50～14:55	<b>質疑応答</b>		
14:55～15:05	<b>休憩</b>		
15:05～15:50 (45分) 【講演3】	<b>講演者：</b>	近畿大学 世界経済研究所 水産・食料戦略分野 教授 有路 昌彦 様	
 	<b>演題：</b>	SCSA認証・JAS0005と持続可能な養殖業	
	<b>概要：</b>	持続可能な養殖業を構築する上で極めて重要な要素は、人工種苗による養殖の推進です。畜産業や農業では当たり前の人工種苗を養殖業でも普及し、発展させていくことを目的にSCSA「持続可能な水産養殖のための種苗認証制度」を立ち上げ、それはJAS-0005の素地になりました。今回はこのSCSA認証制度の概要をお話しします。	
15:50～15:55	<b>質疑応答</b>		
15:55～16:35 (40分) 【講演4】	<b>講演者：</b>	Textile Exchange アジア地区アンバサダー 稲垣 貢哉 様	
	<b>演題：</b>	Textile Exchange認証基準と繊維業界のサステナビリティの現状	

	<p><b>概要：</b> “大量生産大量廃棄”、“サプライチェーンでの人権問題”等々繊維業界に関して多くの課題が突き付けられています。認証取得を通じて課題解決とともに責任ある調達、未来志向の業界を目指す姿をお伝えします。</p>	
16:35～16:40	質疑応答	
16:45～16:45	閉会挨拶	
16:45	終了	

\* 上記プログラムの講演題目・内容は変更することがあります。予めご了承ください。

## 日本認定機関協議会(JAC)とは

日本認定機関協議会(Japan Accreditation Council: JAC)は、我が国全体として、認定機関の信頼性と技術レベルの向上を図るとともに、日本の適合性評価制度全体の信頼性・透明性の向上に寄与することを目的に、認定制度の啓発・普及活動のために必要な活動を行っています。現在は以下の5機関で構成されています。



株式会社電磁環境試験所認定センター  
(VLAC)

<https://www.vlac.co.jp/>



独立行政法人製品評価技術基盤機構 認定センター  
(IAJapan)

<https://www.nite.go.jp/iajapan/>



公益財団法人日本適合性認定協会  
(JAB)

<https://www.jab.or.jp/>



一般社団法人情報マネジメントシステム  
認定センター (ISMS-AC)

<https://isms.jp/>



独立行政法人農林水産消費安全技術センター  
認定センター (FAMIC/JASaff)

<http://www.famic.go.jp/jasaff/>